

農業・農村では高齢化等による担い手対策が急務となっている一方で、障害者の就労機会や工賃の向上が課題となっていることから、全国で農業と福祉の連携が推進されています。

宮城県においては、「みやぎ型農福連携普及拡大事業」を実施しており、県の農福連携の現状を踏まえ、普及啓発活動とマッチング支援に取り組んでおります。農福連携を広め、実践するための情報提供を中心としたフォーラムを開催します。

開催内容

[日時] 2021年1月18日(月) 13:30~16:30 (開場13:15)

[会場] TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口 ホール6C
(仙台市青葉区花京院1-2-15 ソラプラザ 6F)

[対象] 農業者, 農業法人, 福祉施設関係者, 障害者就労支援団体, 行政機関等

[人数] 50名(先着順)

裏面の申込書に記載のうえ、FAX、メール、電話のいずれかでお申込みください。

申込期限: 1月12日(火)まで

[主催] 宮城県

第1部

農福連携事例1: 「野菜工場と障害者福祉の融合」

NPOソーシャルハウス 理事長 瀧澤 啓氏

<プロフィール>

2004年に群馬県高崎市の(株)成電工業の代表取締役役に就任。2010年から同社にて人工光型野菜栽培装置の研究開発を開始。2012年に野菜栽培装置「Social Kitchenシリーズ」の販売を開始。2014年に群馬県高崎市にNPO法人「ソーシャルハウス」を設立、翌年2015年から野菜の生産販売と障害者の就労支援を融合させた福祉サービスの提供を開始する。その後、野菜の生産量も当初の日産50株から、現在日産300株にまで拡大、利用者の契約人数も現在29人まで拡大した。来年2021年4月に群馬県藤岡市にて同様の野菜工場+福祉事業所を新たに開設することを計画して現在準備中。

農福連携事例2: 「農福商連携展開によりネギ生産15ha」

アルファイノベーション株式会社 代表取締役 山田浩太氏

<プロフィール>

1996年 京セラ(株)に入社。2001年(株)船井総合研究所に入社。農業・食品リサイクル分野のコンサルティング、企業の農業参入コンサルティングにチームリーダーとして従事。2012年 アルファイノベーション(株)(農業生産、青果卸、農業・福祉コンサルティング)を設立。「あまった食べ物」が農業を救う(PHPサイエンス・ワールド新書)を出版。2013年 特定非営利活動法人 めぐみの里(障がい者就労継続支援施設)を設立。現在、農福商連携事業として15haのネギ生産を行うとともに、農業および障がい福祉分野のコンサルティングを行っている。

第2部

相談会

宮城県農政部農業振興課

みやぎ型農福連携普及拡大事業 農福連携専門家

みやぎ型農福連携普及拡大事業 受託者 (株)東京商工リサーチ 東北支社

※各ブースを設置しております。

Webでの相談会も受付しておりますが、事前申し込みが必要となります。【Web相談会申込〆切: 1月12日(火)】

問い合わせ先

(株)東京商工リサーチ東北支社 担当: 横尾、阿部 TEL: 022-262-3811 FAX: 022-266-6274
E-mail: tohoku.br@tsr-net.co.jp (このフォーラムは、宮城県の委託事業により実施するものです。)



会場へのアクセス

TKPガーデンシティPREMIUM仙台西口

TEL: 022-220-2618

- ・JR東北本線 仙台駅 西口 徒歩3分
- 仙台市営地下鉄南北線 仙台駅 徒歩3分

・専用駐車場はございません。車でお越しの場合は、近隣のコインパーキングをご利用ください。(有料)

みやぎの農福連携推進フォーラム 参加申込書

FAX: 022-266-6274 ※ 登壇者、座席間のソーシャルディスタンスの確保をします。

TEL: 022-262-3811 ※ 会場入口、会場内に手指消毒液を設置します。

※ 参加者全員のマスク着用をお願い致します。

E-mail: tohoku.br@tsr-net.co.jp

FAX, メール, 電話にてお申込みください。

団体名			
所在地	〒		
TEL		FAX	
電子メールアドレス			
参加者名	(役職名)	(氏名)	
	(役職名)	(氏名)	
	(役職名)	(氏名)	

※各事業者様が所有のPC、スマートフォンに無料のテレビ会議アプリのアドレスを配信させていただきます。

テレビ会議配信希望者①	(下記に配信先のメールアドレスを記入下さい)
氏名:	Mail:
テレビ会議配信希望者②	(下記に配信先のメールアドレスを記入下さい)
氏名:	Mail:
Web相談会希望者	(下記に配信先のメールアドレスを記入下さい)
氏名:	Mail: